

# バス利用促進の取り組み紹介

あなたもバスを支えよう!

滝川市地域公共交通活性化協議会では、公共交通の維持・確保を目的とした利用促進事業を、各種団体と協力しながら行っています。

## バス乗車トクトクサービスカードの配布

滝川市内線の利用促進と中心市街地等の活性化を目的とした事業です。滝川市内線を利用した方は、カード取り扱い店舗でお買い物をするとお得なサービスが受けられます。(※詳細についてはP17をご確認ください)

**トクトクサービスカードを  
実際に利用してみました♪**

**1** バス降車時に、料金箱横のケース内にある「トクトクサービスカード」をとりまします。(一人1枚)

**2** 今回は「なかむらや」さんでカードを利用してみました。



少しでも地域の支えになればと思います。サービスを続けています。バスを使った買い物や通学帰りの際にお立ち寄りいただけると嬉しいです。



「なかむらや」店主 中村 耕三 さん

## 「バスの乗り方教室」の開催

市内の各小学校や老人クラブ、町内会などの団体を対象に「バスの乗り方教室」を実施しています。バスに興味や関心を持ってもらう機会をつくり、今後のバス利用へつなげていくことを目的とした事業で、乗車体験を通じてバスの役割や、乗車時のマナーについて学びます。



実施を希望する団体は、お気軽にご相談ください!  
問合せ：企画課企画政策係 / TEL 28-8004

## 地域公共交通マスコットキャラクターの制作

今年度、滝川西高等学校協力のもと、地域公共交通マスコットキャラクターを制作しました。今後の広報活動など、さまざまな場所で活用される予定です。



### ルンルー

バスに乗ってお出かけするのが大好きなクマ。耳のハートは菜の花とコスモス、カバンはブラタナスの葉で出来ています。出かけた先で「良い所」を見つける帽子を被り、今日もバスに乗ってルンルーです♪



ルンルーをデザインした  
滝川西高等学校 美術部 部長 **林 澪里 さん**

多くの方に覚えてもらえるよう、シンプルで可愛い「ルンルー」という名前をつけました。色んな事業に活用していただけたら嬉しいです。バス利用者をはじめ市内外問わず、愛されるキャラクターになることを願っています。



北海道中央バス株式会社  
滝川営業所 所長 **加藤 達也 さん**

## 交通手段にバスという選択肢を

現在、地域のバス事業者のおよそ8割が経営難に陥っていると言われています。人口の一極集中やコロナ禍による移動の自粛など、経営面での課題は多く、今後も厳しい状況が続く見込みです。商業施設の立地場所やそれに伴う人の動きなどは各地域によって異なります。そのため「バスを守る」といった多くの地域が抱える課題に、共通の解決策は存在しないと考えています。実情を踏まえたくらんで、それぞれの場所にあったサービスを提供することが公共交通のあるべき姿だと思います。

買い物以外でも地域ではバスを必要としている人が存在します。運行便数を増やしたり、停車場を増やしたりといったアイデアが実現すれば、バスはより利便性の高い乗り物になるでしょう。しかし、それらを実現するためには、皆さんの協力が不可欠です。「地域を守るために、バスを利用してみよう」といった自発的な行動をしていただくことが未来のバスを守ることに繋がります。

例えば、滝川市は商業施設が多く、買い物に便利な町であり、近隣の市町村からも必要とされている町だと感じます。しかし、お店が郊外に分散している傾向もあることから、買い物には多くの移動を要します。自家用車を持たない方にとって、バスは買

物の貴重な移動手段です。市民の皆さんに支えてもらう分、私たちが精一杯「人を安全に目的地に届ける」という責務を全うして参ります。ゆったりと落ち着いた時間を過ごせたり、普段見ることができない高さから町の景色を眺めることができたりなど、バスには良いところがたくさんあります。移動の選択肢の一つとしてバスを検討していただけたら嬉しいです。



information  
12月からの滝川市内線の運行便数・時刻をお知らせします。

12月から、滝川市内線は以下の時刻で運行します。なお、停車場については変更がなく、従来通りの路線で運行します。企画課企画政策係(市役所6階)では、バスマップの配布も行っていますので、滝川市内線以外のバス路線図やその他の情報についてはそちらをご覧ください。

令和3年12月から **時刻表**

滝川市内線滝川駅前発時刻				
東町先回り		経由	西町先回り	
平日	土日祝	運行日	平日	土日祝
45分		6時		
35分		7時	00分	30分
30分	20分	8時	05分	
30分		9時	45分	10分
30分	00分	10時		50分
30分	40分	11時	00分	
30分		12時	00分	30分
		13時	30分	
30分		14時		10分
30分	00分	15時	00分	50分
30分	40分	16時	00分	
30分		17時	00分	30分
30分	20分	18時	00分	
12	7	運行便数	10	7

## 私たちに できること

いつの時代もバスを必要とする人は存在します。運転免許返納者の増加など、今後の動向によっては、バスの需要はこれまで以上に高まる可能性があります。

人口減少など、バスを取り巻く環境が厳しさを増す現代、地域の交通を守るために一番大切なのはバス以外に移動手段を持つ方々の行動なのかもしれません。

公共政策基本法などの改訂により、「公共交通は事業者だけではなく、地域全体で支えていきましょう」という動きが強まっています。あなたもバスを利用して、地域の交通を守る一員になりませんか?

【特集】 見つめ直そう、路線バスおわり